

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	『外部との交流はできているが、グループホーム内から地域に知らせる手段を今後も検討することで、より地域との繋がりをもてる事に期待したい。』の評価をふまえて、私達ができることをみつけていく。	1.地域の方々の行動への参加	①回覧板を活用し施設紹介や地域の情報を集めていく。 ・職員紹介、行事情報、施設の役割の紹介をお便りで発信していく。 ②猿賀公園等の奉仕活動を行う。 ・ゴミ拾いやその他にできる事を相談し行っていく。	6か月
2	11	『管理者の想い、職員の想いそれぞれの意見をきちんと理解して整理し、今後建設的に運営推進できる体制づくりに期待したい。』の評価をふまえて、私達ができることをみつけていく。	1.利用者様が笑顔で楽しめる生活作りのためをモットーとして活発に意見交換をしていく	「施設運営」、「運営理念」、「利用者本位」、利用者様の声なき声を踏まえて会議の場で意見交換をしていく。	2か月
3					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。